

# こもれび

社会福祉法人 相模原市社会福祉事業団  
〒252-0223 相模原市中央区松が丘1-23-1 ☎042-750-1905  
ホームページアドレス <http://www.sagamihara-shafuku.or.jp/>

## 福祉研修センター研修 実践報告

# 「卒業後の私たち」



令和5年3月14日(火)、市内の施設職員や障害のある方、家族向けに、障害者支援センター多機能型事業所の利用者の方が事業所でどのように過ごしているか、利用者による実践報告を開催しました。発表のない利用者の方は応援として参加し、一体感が印象に残る発表になりました。

**[自立訓練]**  
プログラムの発表風景。  
ハキハキとわかりやすく説明ができました。

**[就労移行]**  
今就職のために頑張っていることを発表しました。

**[就労継続支援B型]**  
日々取組んでいる作業について説明しました。



**[生活介護]**  
利用者のお母様が通所するまでとその後の生活についてお手紙を書いてくださいました。(職員が代読しました)

## ごあいさつ

社会福祉法人相模原市社会福祉事業団  
理事長 武石 宣子



皆様には、日頃から、社会福祉法人相模原市社会福祉事業団の運営につきまして、ご理解とご協力を賜りまして、厚くお礼を申し上げます。

令和5年6月19日(月)に開催されました理事会において、理事長に就任いたしました武石宣子でございます。

相模原市社会福祉事業団は、平成6年の設立から相模原市との緊密な連携のもと、障害福祉に関する高い専門性を発揮し、相模原市立障害者支援センター松が丘園、相模原市立けやき体育館、銀河等を拠点に、障害福祉に関わるニーズの複雑化、多様化に合わせ、柔軟かつ先駆的に様々

な事業を展開し、現在は、医療的ケアに対応する生活介護事業や障害者就業・生活支援センター、基幹相談支援センターの事業を実施するなど、相模原市の障害福祉推進の中核的な役割を担っております。

このような法人の理事長という重要な役割を任されることになり、身の引き締まる思いでございます。

私といたしましては、相模原市に住まうすべての障害のある方が、地域において「どのような暮らしをしたいのか、どのように働きたいのか」など、一人ひとりの声にしっかりと耳を傾け、その思いや願いの実現に向けて、共に歩んでいきたいと考えております。

今後も、法人の理念である「人にやさしいそしてすべての人びとのための社会づくりを目指します」を基本に、地域の中に根差し信頼される法人として、相模原市の障害福祉の発展のため努力してまいります。皆様には、引き続き法人の運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



# 「つながる活動」

コロナが5類となったこともあり、  
今後はさらに地域とのつながりを目指した活動を行っていきます

## 銀河

### —活動紹介—



月に2回、銀河ホールで行うヨガ。講師の動きをよく見て、呼吸を整えてポーズをとっていきます。難しいポーズにも挑戦しています。

お楽しみイベントでは、少人数のグループに分かれて、ドライブやバーベキュー、お菓子作りなどを楽しめます。いつも以上の笑顔がたくさん見られる行事です。

ホットケーキを丸く焼けたよ



## 生活介護(松が丘園)

### —活動紹介—

施設近くの淵野辺公園へ出かけ、みんなでシャボン玉を楽しみました。穏やかな天候のなかで、風に揺れるシャボン玉を目で追いかけて掴もうとしたり、皆さんの表情はとても輝いていました。





## 地域支援課

## 事例検討会の方法を学びました

## AAA (安心づくり安全探しアプローチ) 事例検討方式の活用

令和5年2月14日(火) 講師 田園調布学園大学 松本葉子准教授

実践現場で活躍されている支援者から、「事例検討って苦手だな・・・」「いろいろ準備する時間がないんだよな・・・」というお声がある中、課題にフォーカスするのではなく、これまでの取り組みから可能な支援方針を探ることで、支援者が元気になる事例検討方式「AAA」を学びました。参加者からは、「とても親しみやすかった」「この方法なら事例検討に対する不安がなくなる」という感想が寄せられました。

福祉研修センターでは、今後も理論を実践につなぐ研修をお届けします。皆様のご参加をお待ちしております。



## 生活相談課

## 「ピアサポーターと考える地域移行支援」を実施しました

相模原市の地域移行支援を推進する取り組みとして、行政と連携し、市内精神科病院の医療スタッフに向けてオンライン講座を実施しました。内容は、地域移行支援の流れ、相談支援事業所の現状、社会資源の一つであるグループホームの紹介に加え、ピアサポーターを2名お招きし、病院から地域へ戻った時の思いをお話いただきました。本講座をきっかけに精神科病院で地域移行の検討がなされ、20年以上入院生活を送っていた方の退院支援の相談につながりました。今年度も、入所、入院している方が、地域生活への第一歩を踏み出せるような取り組みを、行政と一緒に考えていきます。

## 地域移行支援

障害者支援施設等及び精神科病院に入所・入院している障害者に対して、住居の確保や障害福祉サービスの体験利用・体験宿泊のサポートなど地域生活へ移行するための支援を行うもの。

## けやき体育館

## だれもがスポーツを楽しもう！



相模原市レクリエーション協会の皆さん  
(左上が磯会長)



「カローリング」は、子供から高齢者まで  
年齢・性別・体力に関係なく競技できます

けやき体育館では、だれもが事前予約なしで開催時間内の好きな時に好きなだけ参加できる「きままにカローリング&ポッチャ」を毎月1回開催しています。

参加者にやさしく丁寧な指導でカローリングの普及活動を行う相模原市レクリエーション協会の会長：磯 隆司さんにお話を聞きました。

「この活動の原動力となっているものは、皆さんの笑顔と歓声。やったー！という嬉しそうな声、楽しそうな姿に、ついついこちらも笑顔になり、次もまたやろうという元気をもらう。それがやりがいとなって、長く続けることができているんだと思います。カローリングは、小さなお子さんには難しさもあるが、扱いやルールよりもまず触ってみる、体験することが何より大事ですので、どんどん参加して欲しいと思います。」

長い間地域活動を率先して行ってきた磯会長は、これからも社会に貢献していきたいと優しい眼差しで語られました。相模原市レクリエーション協会の皆様、これからも障害者のスポーツ・レクリエーション活動の支援にご協力をお願いします。

連載

障害者雇用に取り組む  
企業インタビュー

第13回

伊藤忠ユニダス株式会社

代表取締役社長 林 啓志様からお話を聞きました。

Q. 貴社について教えてください。

伊藤忠ユニダス株式会社は、伊藤忠商事の子会社として「障がい者と健常者がともに支え合いながら懸命に仕事をし、社会に価値を提供することで働く喜びを実感する、全社員各々が活躍する会社」をコンセプトに、1987年(昭和62年)設立されました。翌1988年(昭和63年)、神奈川県第一号の特例子会社として認可を取得しました。

会社名は、「You Need Us」が由来であり、世の中から「必要とされる会社」を目指して、「伊藤忠ユニダス」と名付けられました。

現在、横浜本社、青山事業所及び日吉事業所で135名の社員が働いています。

事業内容は、衣料を中心としたクリーニングの施工・宅配サービス、名刺や封筒を中心とした各種印刷物の作成、社員証・各種証明写真の作成、清掃や郵便物の集配といったオフィスサポート業務です。

いずれも厳正な品質管理と心のこもったサービスをモットーとしています。

Q. 今回紹介する、当就労援助センター登録者で貴社で働いている高林さんについて教えてください。

高林さんは、支援学校を卒業し、平成5年に入社しました。勤続30年になります。現在は、クリーニング本部のドライ・

ランドリー課でズボンのプレスやワイシャツのアイロンがけといった仕事に従事しています。一生懸命仕事に取り組む姿勢と周囲の社員と休憩時間も含め楽しくコミュニケーションをとっている点について、とても評価しています。

Q. 求める人材とはどのような人でしょうか？

まじめ・素直・一生懸命・意欲や頑張りといった姿勢、態度がある人を求めています。採用後も多様な業務にチャレンジしてもらい、社会人としてのルールも学んでもらいながら組織の一員として助け合えるよう、仕事を通して身につけてもらっています。

採用にあたっては、学校や就労移行支援事業所等から面接、実習を経て計画的に行っています。

Q. 家族を含め支援者に求めることはどんなことでしょうか？

ご家庭や支援者の方には、社員の将来を見据え、仕事以外の場面における生活力を身に着けられるよう、フォローをしていただきたく考えています。



岡崎課長(左)と高林さん(右)



アイロンがけをする高林さん

令和4年度決算報告

法人単位貸借対照表

令和5年3月31日現在(単位:千円)

| 資産の部      |           |           |        | 負債の部            |           |           |         |
|-----------|-----------|-----------|--------|-----------------|-----------|-----------|---------|
|           | 当年度末      | 前年度末      | 増 減    |                 | 当年度末      | 前年度末      | 増 減     |
| 流動資産      | 209,042   | 212,048   | -3,006 | 流動負債            | 100,355   | 104,419   | -4,064  |
| 現金預金      | 129,917   | 138,198   | -8,280 | 事業未払金           | 92,394    | 79,389    | 13,004  |
| 事業未収金     | 77,745    | 73,310    | 4,435  | 1年以内返済予定設備資金借入金 | 5,508     | 5,508     | 0       |
| 未収金       | 499       | 201       | 298    | 預り金             | 2,453     | 19,521    | -17,068 |
| 立替金       | 799       | 318       | 481    | 固定負債            | 467,753   | 475,114   | -7,361  |
| 前払金       | 35        | 0         | 35     | 設備資金借入金         | 115,668   | 121,176   | -5,508  |
| 前払費用      | 44        | 19        | 24     | 退職給付引当金         | 242,519   | 240,823   | 1,696   |
| 固定資産      | 817,369   | 824,362   | -6,993 | 長期預り金           | 109,565   | 113,115   | -3,549  |
| 基本財産      | 233,875   | 242,604   | -8,728 | 負債の部合計          | 568,109   | 579,534   | -11,425 |
| 土地        | 26,050    | 26,050    | 0      | 純資産の部           |           |           |         |
| 建物        | 204,825   | 213,554   | -8,728 | 基本金             | 3,000     | 3,000     | 0       |
| 定期預金      | 3,000     | 3,000     | 0      | 国庫補助金等特別積立金     | 74,378    | 75,612    | -1,234  |
| その他の固定資産  | 583,493   | 581,758   | 1,735  | その他の積立金         | 227,408   | 227,519   | -110    |
| 車輦運搬具     | 3,830     | 0         | 3,830  | 次期繰越活動増減差額      | 153,515   | 150,744   | 2,770   |
| 器具及び備品    | 168       | 300       | -131   | (うち当期活動増減差額)    | 2,659     | 4,878     | -2,218  |
| 退職給付引当資産  | 242,519   | 240,823   | 1,696  | 純資産の部合計         | 458,302   | 456,876   | 1,425   |
| 長期預り金積立資産 | 109,565   | 113,115   | -3,549 | 負債及び純資産の部合計     | 1,026,411 | 1,036,411 | -9,999  |
| その他の積立資産  | 227,408   | 227,518   | -110   |                 |           |           |         |
| 資産の部合計    | 1,026,411 | 1,036,411 | -9,999 |                 |           |           |         |

※千円未満切り捨て表示

【職員採用試験実施中】一緒に働く仲間を募集しています♡

現在、相模原市社会福祉事業団では、職員を募集しています。

7月1日(土)～8月30日(水)は、第3回の募集期間となっています。

詳しいご案内は事業団ホームページ(<http://www.sagamihara-shafuku.or.jp/>)をご覧ください。

お問合せ先 採用担当 042-750-1905 saiyou@sagamihara-shafuku.or.jp

寄付御礼(令和5年1月～6月)

イトーヨーカドー労働組合 古淵支部様

頂戴しましたご寄付は、お気持ちに感謝申し上げますとともに、大切にさせていただきます。